

人間文化科の3年生が課題研究発表を行いました（1/15(水)）

1月15日（水）5,6時間目、人間文化科の3年生が課題研究の校内発表会を行いました。発表は、「パッチワーク」、「食物」、「被服」の各分野について行われ、人間文化科の1,2年生が先輩たちの発表を聴きました。

「パッチワーク」を課題研究のテーマにした生徒たちは5名のグループで、「日本昔ばなし」をテーマに研究を進めました。「もも太郎」「うさぎとかめ」「かぐやひめ」「金太郎」「はなさかじいさん」の場面を中心に、「おむすびころりん」「かさ地蔵」をイメージした装飾を周辺に縫い付けて完成させました。製作の過程をパワーポイントで発表しました。

「食物」を課題研究のテーマにした生徒たちは、個人でテーマ設定を行い、テーマ設定の理由、テーマに沿って作った料理の紹介、考察などをパワーポイントを用いて解説しました。

「被服」を課題研究のテーマにした生徒たちは、2～4名のグループを作り、2年次の1月からドレスのデザイン画を作成し、製作に使う材料の検討を重ねてきました。課題研究の時間以外でも、多くの時間をかけて完成させました。

発表の際、生徒は、「一人一作品を制作して一つの大きな作品に仕上げる作業だったので、迷惑をかけられないと思い必死に取り組んだ。完成してホッとした」（パッチワーク）「お菓子作りを通して、アレルギーの人のことも考えて作ってみようと思った」（調理）、「作るのが大変だったが、作りたいドレスができたので良かった」（被服）などの感想を述べていました。



課題研究「パッチワーク」の発表



課題研究「食物」の発表



課題研究「被服」でドレスの発表



1,2年生は発表と資料を見ながら評価しました